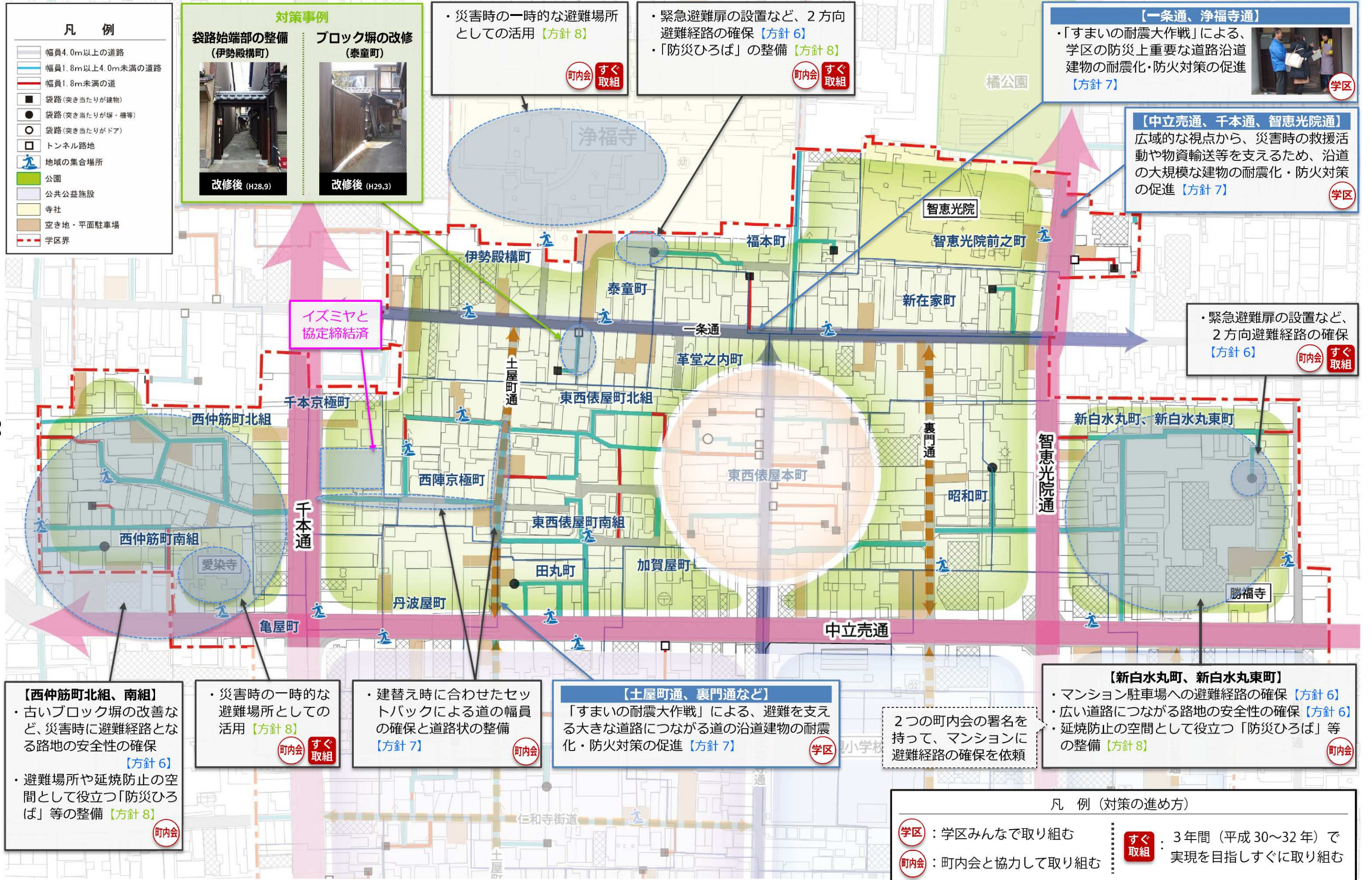




## エリア別計画図①

## 延長の長い通り抜けの路地が多いエリア



## エリア別計画図②

## 延長の短い袋路が集中するエリア

## 路地が少なく、幅の広い道路が通過するエリア

### 凡 例

- 幅員4.0m以上の道路
- 幅員1.8m以上4.0m未満の道路
- 幅員1.8m未満の道
- 袋路(突き当たりが建物)
- 袋路(突き当たりが塀・柵等)
- 袋路(突き当たりがドア)
- トンネル路地
- 地域の集合場所
- 公園
- 公共公益施設
- 寺社
- 空き地・平面駐車場
- 学区界

### 【土屋町通、仁和寺街道】

- 「すまいの耐震大作戦」による、避難を支える大きな道路につながる道の沿道建物の耐震化・防火対策の促進【方針7】
- 4.0m未満の箇所は、建替えに合わせたセトバックや道路状の整備【方針7】

学区

### 対策事例

#### 緊急避難扉の設置 (加賀屋町)



改修後 (H28.3)

- 避難所となる正親小学校周辺の避難経路や、避難生活を送る場となる小学校の体育館の耐震化など、避難所一帯の安全性の確保【方針8】
- 災害時の備蓄や、災害時でも使用できるトイレの設置など、小学校の防災機能の維持・充実【方針8】

学区

### 対策事例

#### 老朽木造建築物の除却 (山里町)



除却後 (H28.9)

### 【中立売通、千本通、智恵光院通】

- 広域的な視点から、災害時の救援活動や物資輸送等を支えるため、沿道の大規模な建物の耐震化・防火対策の促進【方針7】

学区

- 緊急避難扉の設置など、2方向避難経路の確保【方針6】

町内会 すぐ取組

- 梯子があり、梯子を使って避難ができることを路地にお住まいのみなさんと共有

- 緊急避難扉の設置など、2方向避難経路の確保【方針6】

町内会 すぐ取組

### 【裏門通、日暮通】

- 「すまいの耐震大作戦」による、避難を支える大きな道路につながる道の沿道建物の耐震化・防火対策の促進【方針7】

学区

- かまどベンチや災害用トイレなどの災害時に役立つ設備の充実
- 避難所や避難経路などの防災に関する情報を示した看板等の設置【方針8】

学区

### 【上長者町通、浄福寺通】

- 「すまいの耐震大作戦」による、学区の防災上重要な道路沿道建物の耐震化・防火対策の促進【方針7】



学区

- 緊急避難扉の設置による2方向避難経路の確保【方針6】

町内会 すぐ取組

### 凡 例 (対策の進め方)

学区 : 学区みんなで取り組む

町内会 : 町内会と協力して取り組む

すぐ取組

: 3年間(平成30~32年)で実現を目指しすぐに取り組む

# エリア別計画図③

## 幅の狭い袋路が集中するエリア

※所有者、路地にお住まいの住民のみなさんの意向を踏まえ、路地単位の取組を進めます。

### 路地⑧ 幅員：約1.0m（トンネル路地）

#### 【路地の状況】

路地（非道路）の中の家はすべて空き家。路地の途中には、井戸がある。

#### 【具体的な対策】

- ・路地の雰囲気大切にしながら、空き家の改修を行い、路地を再生



### 路地⑥、⑦ 幅員：約1.9m

#### 【路地の状況】

路地入口部分は駐車場になっているが、路地奥には町家が残っている。

#### 【具体的な対策】

- ・路地⑤と路地⑥をつなぐ緊急避難扉の設置。
- ・建物の耐震化・防火対策（特に路地入口部分）
- ・京町家の維持・継承



#### 凡 例

- 幅員4.0m以上の道路
- 幅員1.8m以上4.0m未満の道路
- 幅員1.8m未満の道
- 袋路（突き当たりが建物）
- 袋路（突き当たりが塀・欄等）
- 袋路（突き当たりがドア）
- トンネル路地
- 地域の集会所
- 公園
- 公共公益施設
- 寺社
- 空き地・平面駐車場
- 学区界

### 路地⑨、⑩ 幅員：1.3～2.7m（トンネル路地）



#### 対策事例 緊急避難扉の設置



設置後（H28.3）

#### 【路地の状況】

町家が連なる石畳の路地。緊急避難扉設置済み。

#### 【具体的な対策】

- ・建物の耐震化・防火対策（特に路地入口部分）
- ・将来の建替え等に向け、建築ができる制度を活用した防災性を高める取組の検討

路地の雰囲気を大切に路地の計画づくりに向けて、住民のみなさんとの意見交換を継続

### 路地② 幅員：約1.0m

### 路地③ 幅員：約1.6m（トンネル路地）

#### 【路地の状況】

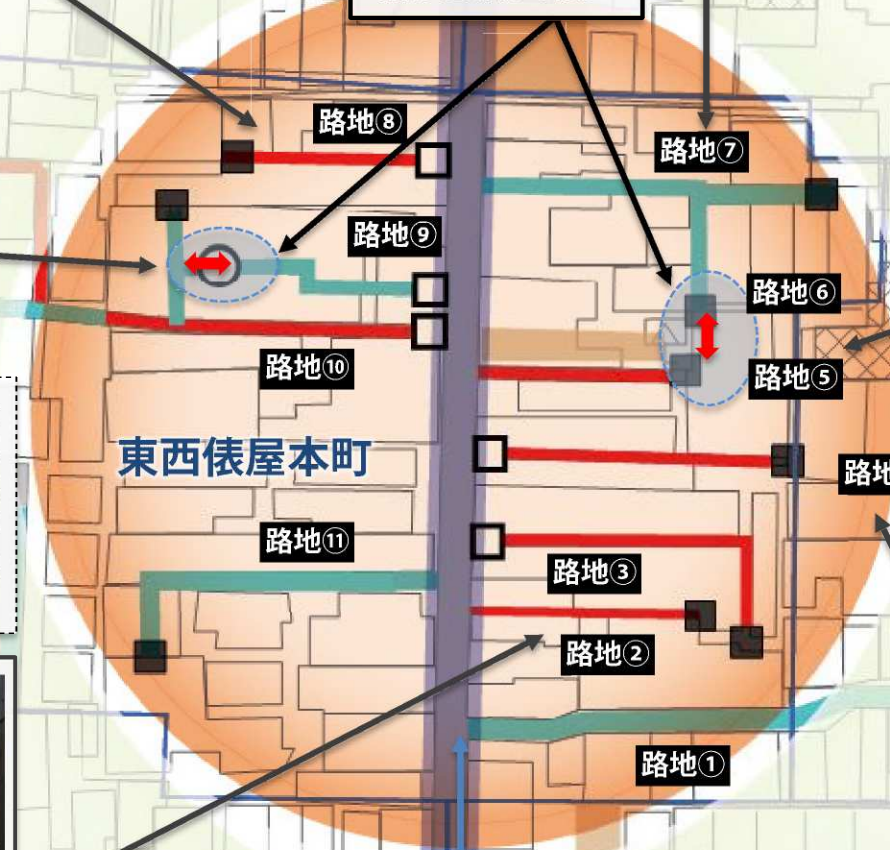
権利関係が複雑な路地。路地③の路地奥には屋根の崩れた空き家がある。

#### 【具体的な対策】

- ・建物の耐震化・防火対策（特に路地入口部分）
- ・路地どうしをつなぐ避難経路の確保
- ・老朽化した空き家の除却、跡地を「防災ひろば」や避難経路に活用
- ・将来の建替え等に向け、建築ができる制度を活用した防災性を高める取組の検討
- ・建替え等が困難な敷地での敷地の統合化や建物の共同化（これに合わせた道の整備）の検討



#### 緊急避難扉の設置



#### 東西俵屋本町

#### 【浄福寺通】

「すまいの耐震大作戦」による、学区の防災上重要な道路沿道建物の耐震化・防火対策の促進

【方針7】



学区

### 路地⑤ 幅員：約1.6m

#### 【路地の状況】

路地入口北側の建物は建替え済。

#### 【具体的な対策】

- ・路地⑤と路地⑥をつなぐ緊急避難扉の設置
- ・建物の耐震化・防火対策（特に路地入口部分）
- ・将来の建替え等に向け、建築ができる制度を活用した防災性を高める取組の検討



### 路地④ 幅員：約1.6m（トンネル路地）

#### 【路地の状況】

空き家の多い路地。屋根の崩れた空き家もある。

#### 【具体的な対策】

- ・建物の耐震化・防火対策（特に路地入口部分）
- ・老朽化した空き家の除却、跡地を「防災ひろば」や避難経路に活用
- ・将来の建替え等に向け、建築ができる制度を活用した防災性を高める取組の検討
- ・建替え等が困難な敷地での敷地の統合化や建物の共同化（これに合わせた道の整備）の検討



#### 凡 例（対策の進め方）

学区：学区みんなで取り組む

町内会：町内会と協力して取り組む

すぐ取組：3年間（平成30～32年）で実現を目指すすぐに取り組む